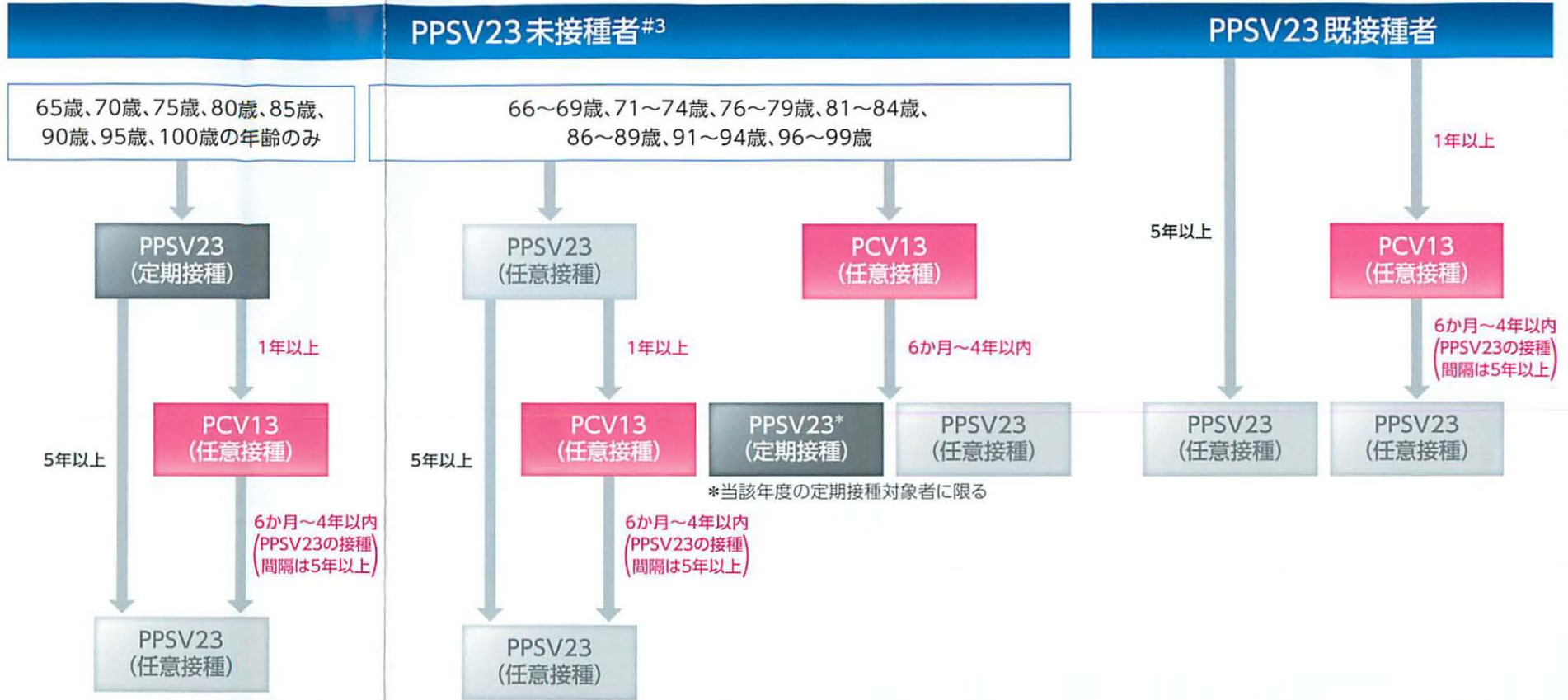


65歳以上の成人に対する肺炎球菌ワクチン接種の考え方 (2015年1月)

(日本呼吸器学会/日本感染症学会 合同委員会)

平成27~30年度の接種



注意

- #1. 今回の考え方はPPSV23の定期接種措置と米国ACIPの推奨を参考に作成された。
- #2. 定期接種対象者が、定期接種によるPPSV23の接種を受けられるように接種スケジュールを決定することを推奨する。
- #3. PPSV23未接種者に対して両ワクチンを接種する場合には、上記#2を勘案しつつ、PCV13→PPSV23の順番で連続接種することが考えられる。

- #4. PCV13とPPSV23の連続接種については海外のデータに基づいており、日本人を対象とした有効性、安全性の検討はなされていない。
- #5. 定期接種は平成26年10月~平成31年3月までの経過措置に準ずる。
- #6. 今回の考え方は3年以内に見直しをする。

日本呼吸器学会/日本感染症学会 合同委員会:65歳以上の成人に対する肺炎球菌ワクチン接種に関する考え方 http://www.kansensho.or.jp/guidelines/1501_teigen.html 2015/02/12参照

PCV13:13価肺炎球菌結合型ワクチン、PPSV23:23価肺炎球菌多糖体ワクチン